

須崎海岸での土砂崩れ現況報告

2024年3月



四国西予ジオパーク

SHIKOKU SEIYO GEOPARK

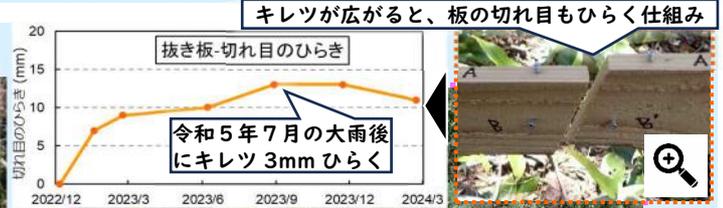
株式会社 ナイバ

年表	2020年(令和2年)												2021年(令和3年)												2022年(令和4年)												2023年(令和5年)												2024年	
	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2					
現地の状況	土砂崩れ発生												遊歩道に落ちた土砂は、波にさらわれ減っている傾向												崩れ箇所より山側に段差キレットを確認												落ちた土砂には変化ない													
立入制限	●																																				●													

2020年7月



2022年12月



2023年1月



まとめ・今後の方針

- ・令和2年の土砂崩れ箇所より山側に段差キレットが発生し、広がる傾向にある→同箇所新たな崩れの危険性あり
- ・令和5年1月に、近く(令和2年の崩れ箇所の)で小さい土砂崩れが発生
→同箇所や遊歩道沿いの他箇所新たな崩れの危険性あり
(令和5年度には新たな土砂崩れはなく、遊歩道沿いの斜面は比較的小康状態であった。)

崩れた箇所や遊歩道沿いの斜面を今後も継続して監視し、斜面の安定性を把握する。
現時点で、遊歩道への立ち入りを許可できる状況ではない。

「製作：(株)ナイバ、四国西予ジオパーク推進協議会事務局」